

SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 4 月 21 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
高度な所法開発能力や製品化への精度の高い技術力、そして高度な要求にも対応する対応力で、地域社会の発展に貢献する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
様々な化粧品や香水などのOEM製品の開発・製造や工場や薬事、申請の各種コンサルティングを通し、専門的な知識と技術で持続可能な社会に寄与する。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	研究商品の商品化及び自社発信で各企業への提案を行っていく。	一部実施	研究商品の商品化及び自社発信で各企業への提案を行っていく。
	女性男性関係なく化粧品を使う時代、化粧品を開発することを通じてジェンダーレス社会に寄与する。	継続して実施する。	女性男性関係なく化粧品を使う時代、化粧品を開発することを通じてジェンダーレス社会に寄与する。
	消費電力削減のためLEDに切り替えている。また、照明や機器などは不要な時は消灯するなどしている。	継続して実施する。	消費電力削減のためLEDに切り替えている。また、照明や機器などは不要な時は消灯するなどしている。
	積極的な有給取得と効率のよい業務遂行による残業時間の減少に努めており、社員が皆意識徹底している。	継続して実施する。	積極的な有給取得と効率のよい業務遂行による残業時間の減少に努めており、社員が皆意識徹底している。
	開発の中で静岡のお茶を使用する商品を考え、地産地消推進に取り組んでいる。	研究商品の商品化及び自社発信で各企業への提案を行っていく。	開発の中で静岡のお茶を使用する商品を考え、地産地消推進に取り組んでいる。
	小ロットでの生産を可能にすることで、在庫ロスを減らし、廃棄物を出さない。	継続して実施する。	小ロットでの生産を可能にすることで、在庫ロスを減らし、廃棄物を出さない。
	CNFを使用した環境負荷の少ない化粧品商品の研究に努めている。	研究商品の商品化及び自社発信で各企業への提案を行っていく。	CNFを使用した環境負荷の少ない化粧品商品の研究に努めている。

（記載上の注意）

- 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社 デルマ・ラボ	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	52名	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役
		氏名	加藤伸二
5	所在地	〒 424-0037	
		静岡市清水区袖師町 7 5 9 - 1	
6	ホームページURL	https://www.dermalabo.com/	